

機能一覧

|       |                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------|
| 送受信   | 利用可能回線：一般加入回線 / ISDN / IP 電話 (ADSL・光・CATV) ※1           |
|       | カラー (A4) & モノクロ (A3/A4/A5/B4/B5) FAX 送受信 ※2             |
|       | A5 は A4 として、B5 は B4 として横向き送信                            |
|       | Word 2013/Excel 2013 からの一発送信 (ツールバーへ FAX 送信アイコンの追加) ※3  |
|       | ソフトウェアからのダイレクト送信 (印刷機能を使用した送信機能)                        |
|       | ドラッグ & ドロップ / ファイルを選択 / 「送る」メニューで送信 ※4                  |
|       | 順次同報送信 (グループ送信)                                         |
|       | 割り込み送信                                                  |
|       | エラー時自動再送信                                               |
|       | エラー時に通信レポートを自動表示                                        |
|       | 予約送信 (送信開始時刻の指定)                                        |
|       | 送信時間帯の指定 (送信禁止時間帯の設定)                                   |
|       | 間違ひ FAX 防止 (安全送信確認)                                     |
|       | FAX 送信先の再確認 (最終確認)                                      |
|       | FAX 送信の一時停止                                             |
|       | IP 電話回線→一般加入回線自動切り替え                                    |
|       | FAX モデムの共有 (SOHO 機能) ※5                                 |
|       | 受信 FAX の E メール / 他 FAX 機への転送 (留守番 FAX) ※8               |
|       | 受信後の自動表示 / 自動印刷                                         |
|       | インターネット FAX (POP 認証 / SMTP 認証対応)                        |
|       | BizFAX スマートキャスト (旧称 iFAX) / F ネット対応 ※6                  |
|       | FAX 原稿の余白カット送信 ※7                                       |
|       | ミリ基準モード (FAX 機のサイズ基準) での送信                              |
|       | F コード (サブアドレス) 対応 (親線送受信など)                             |
|       | 未読 FAX を外出先から受信 (ボリング送受信)                               |
|       | ダブルインターフェイス (バーチャル デスクトップ ⇄ FAX エクスプローラー)               |
| アドレス帳 | 受信 FAX への自動返信 (ナンバー・ディスプレイ対応) ※8                        |
|       | 迷惑 FAX の受信拒否 (ナンバー・ディスプレイ / FAXID 対応) ※8                |
|       | 差出人情報の複数登録 / 切り替え                                       |
|       | 複合機連携 (ダイレクト SMTP による FAX 送信)                           |
|       | 右クリックで FAX 返信                                           |
|       | 定型 FAX 送信                                               |
|       | 相手と会話後に送信 (手動送信)                                        |
|       | FAX 情報サービスからの受信 (手動受信)                                  |
|       | Outlook 2013 と連携 ※9                                     |
|       | 相手 FAX 機能力 (カラー / モノクロ / 速度 など) の記憶                     |
| アドレ   | アドレス帳データのインポート / エクスポート (CSV / vCard / Excel (インポートのみ)) |
|       | グループ管理                                                  |
|       | 検索機能                                                    |
|       | 表示項目のカスタマイズ                                             |
| ス     | 短縮ダイヤル登録 (ジョグダイヤル) ※バーチャル デスクトップ利用時のみ                   |

※1 一般加入回線 (ADSL のスプリッター経由を含みます。)、直収型電話サービス、ISDN (TA のアナログポート接続に限ります。)、IP 電話 (ADSL、光、CATV) などのダイヤル通話ができる回線 (回線提供会社が FAX 通信を保証している場合に限ります。)、および FAX モデムなどが必要です。FAX モデムの仕様により、NTT の加入電話と電気的條件が異なる回線は利用できません (ビジネスフォン、ホームテレフォン、PBX などを利用する場合は、FAX モデム メーカーまたは回線設置会社に確認してください。)、無鳴動着信 (着信信号が 1300Hz) には対応していません。※2 カラー FAX の送受信について、Class 2 または Class 2.0 しかサポートしていないモデムや、Class 2 または Class 2.0 に設定している場合は送信できません。カラーで送受信可能な用紙サイズは規格上、A4 のみです。※3 [Word 2013] [Excel 2013] は 32 ビット版のみ対応します。※4 ドラッグ&ドロップ送信、「送る」メニューで送信は、そのファイルが印刷コマンドに対応している場合のみに使用できます。※5 SOHO サーバーは「まいと〜く FAX 9 Pro」、SOHO クライアントは「まいと〜く FAX 9 Pro」[まいと〜く FAX 8 Pro] のみ利用できます。2 台目以降の SOHO クライアントには、追加ライセンスまたはパッケージを別途購入する必要があります。SOHO サーバーと SOHO クライアントは、TCP/IP プロトコルによって、互いに通信可能な同一セグメント内の LAN 環境に属している必要があります。著しく転送レートの高い LAN 環境や WAN、RAS などの環境では応答タイムアウトの発生やコンピュータ名が認識できないなど、正常に動作しない場合があります。※6 NTT コミュニケーションズとの契約が別途必要です。※7 FAX 原稿がカラー (JPEG) の場合はご利用になれません。※8 ナンバー・ディスプレイの機能を使用するには、ナンバー・ディスプレイ正式対応の FAX モデムをご利用ください。また、契約電話会社とのナンバー・ディスプレイの契約が必要です。※9 「まいと〜く FAX 9」から「Outlook 2013」の連絡先は編集できません。※10 Web サーバーソフト IIS (Internet Information Services Version 10.0/8.5/8.0/7.5/7.0/6.0/5.1) が必要です。

動作環境

※最新の動作環境および詳細については Web サイトをご覧ください。

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| OS             | 日本語 Microsoft® Windows® 11 Home、Pro、Enterprise/10 Home、Pro、Enterprise ※Windows 10 は 32 ビット版および 64 ビット版に対応しています。※64 ビット版の Windows 11/10 は WOW64 にて動作します。※Windows 10 では、デスクトップアプリとして動作します。また、Windows ストアアプリからは使用できません。※Microsoft のサポートライフサイクルが終了した OS に依存したお問い合せについては、ご対応できない場合があります。 |
| CPU本体          | 各 OS の推奨する環境以上でご使用ください。                                                                                                                                                                                                                                                             |
| メモリ            | 128MB以上 (推奨256MB以上) ※各OSの推奨する環境以上でご使用ください。                                                                                                                                                                                                                                          |
| ハードディスク        | 150MB以上の空き容量 (すべてのファイルをインストールする場合)<br>※SOHOサーバーの場合は、1クライアントの接続につき、この他30MB以上必要です。※使用時に必要な空き容量は、データ数に応じます。※ネットワークドライブやリムーバブル ディスクには、インストールできません。                                                                                                                                      |
| ディスプレイ         | 1024×768以上の解像度、16ビット ハイカラー以上の色数 ※Windows 11/10 の場合、[小〜100% (既定)]のみサポートします。                                                                                                                                                                                                          |
| FAXモデム<br>制御規格 | Class 1 (必須)、Class 2、Class 2.0 ※推奨FAXモデムをご利用ください。推奨FAXモデムおよび動作確認済みFAXモデムについては、弊社Webサイトでご確認ください。<br>※ナンバー・ディスプレイの機能を使用する場合は、ナンバー・ディスプレイに対応するFAXモデムが必要となります。また、契約電話会社とのナンバー・ディスプレイの契約が必要です。                                                                                           |
| 相互通信           | G3機                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

※Windows にログオンした状態でご利用ください。※バーチャル デスクトップでは、一部の機能を使用できません。※「まいと〜く FAX」シリーズは、同一のパソコン上では共存できません。※CD-ROMドライブが必要です。

あもく FAX 9 Pro

●モデムパック  
(USB 変換ケーブル付き) -NP2

価格 52,800 円 (税込)  
JANコード：4988675683345

※本商品は「まいと〜く FAX 9 Pro」、「MD50M for まいと〜く II-NP」、  
「USB→RS232C変換アダプター」のセット商品です。

●まいと〜く FAX 9 Pro-NP2  
(ライセンスキーのみ)

価格 22,000 円 (税込)  
JANコード：4988675683369

専用 FAX モデム (ナンバー・ディスプレイ対応)  
MD50M for あもく II-NP

価格 27,500 円 (税込)  
JANコード：4988675003808

●OCX ライセンス  
(まいと〜く FAX 9 用) -NP2

価格 66,000 円 (税込)  
JANコード：4988675683376

●OCX モデムパック  
(USB 変換ケーブル付き) -NP2

価格 110,000 円 (税込)  
JANコード：4988675683352

※本商品は、「OCXセット」、「MD50M for まいと〜く II-NP」、「USB→RS232C変換アダプター」  
のセット商品です。

※「まいと〜く FAX 9」は、株式会社インターコムと株式会社ビー・アンド・ビー・ソフトウェアが共同開発しました。※株式会社インターコム、interCOMは、株式会社インターコムの登録商標です。※その他、記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。※本商品の内容・仕様および画面デザインは、予告なく変更する場合があります。

●開発・販売

株式会社 インターコム

<https://www.intercom.co.jp/>

本社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3 富士ソフトビル  
TEL：03-4212-2773

東北営業所

中部営業所

西日本営業所

九州オフィス



▼事業所一覧



2025.04

Windows® 11 / 10

未来通信創造カンパニー

interCOM®

Windows 11  
対応

# あもく FAX 9 Pro



## 小規模企業の FAX業務を 強力サポート

パソコンFAXの使いやすさを徹底追及し、さらなる機能満載の最新バージョン!!  
SOHO・小規模企業のビジネスを強力にバックアップして、成功へと導きます!

- FAX機と同等の操作性を実現、直感的に利用できるわかりやすいインターフェイス!
- 送受信FAXを完全ペーパーレス化、グリーンITのさらなる強化に!
- 送受信FAXログの自動振り分けに対応、FAX業務の徹底した管理を実現!
- ダイレクト SMTP による社内複合機へのFAX送信に対応、本支店間のFAXによる情報漏洩を防止!
- ナンバー・ディスプレイに対応、取引先ごとに受信FAXに対する返信業務の自動化を実現!
- 社内に届いたFAXイメージを携帯電話に自動メール送信、外出の多いビジネスマンも安心!
- APIによる業務アプリへの組み込みを低価格で実現、OCXライセンスを3万3千円 (税込) からご用意!

詳細はこちらまで ▶ <https://www.intercom.co.jp/mytalkfax9/>



# 毎日のFAX送受信は、パソコンで実行・管理！ 鮮明かつペーパーレスでコスト削減とトラブル回避を実現

## オフィスのFAX業務をさらに快適にする「まいと〜く FAX」の4大ポイント

### point 1

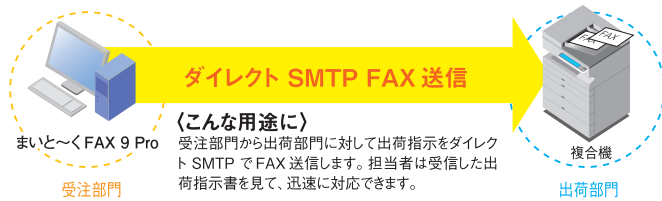
#### FAX業務上の情報セキュリティを強化

##### 複合機連携 / FAX送信先の再確認 / 起動パスワード

社内LAN上の複合機に対して、IPアドレスを指定してFAX送信できます(ダイレクトSMTP\*)。社外へ誤送信するリスクがありませんので、情報漏洩対策の面で安心です。

さらに、FAX送信時に毎回宛先間違いを防ぐための確認メッセージを表示したり、起動時や最小化時に自動的にパスワードを掛け、アドレス帳などの情報をロックしたりできます。

※複合機からダイレクトSMTPで送信されたFAXデータを「まいと〜くFAX」で受信することはできません。

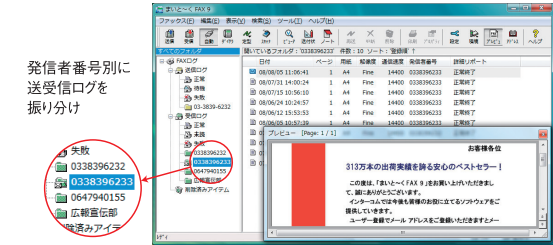


### point 2

#### ナンバー・ディスプレイ(発信者番号通知)対応

##### 自動返信 / 自動振り分け

発信者番号を活用することで、FAX業務の大幅な効率化が可能です。例えば、お客様からの注文書FAXに対して自動的に受領確認FAXを返信するなど、返信業務の自動化を実現できます。また、お客様ごとに送受信ログを自動的に振り分けられます。送受信内容の管理などFAXの利用管理を徹底できます。



発信者番号別に送受信ログを振り分け

### point 3

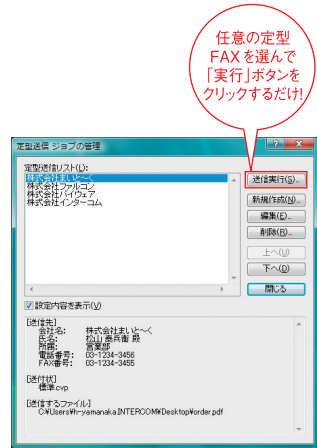
#### 日々のFAX返信業務を簡単スピーディに実行

##### 右クリックでFAX返信

##### 定型FAX送信

任意の受信ログに対して右クリックメニューからFAX返信が可能です。受注FAXに納期を書いてそのまま返信するといった作業を手軽に実行できます。

また、取引の多いお客様のFAX内容(宛先など)を定型FAXとして登録しておけば、同一のFAX送信を数クリックの簡単操作で実行できるので便利です。



任意の定型FAXを選んで「実行」ボタンをクリックするだけ!

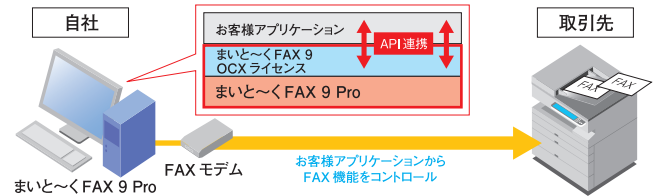
### point 4

#### アプリケーション連携を低コストで実現

##### OCXライセンス / オプション

ユーザー独自のアプリケーションから「まいと〜くFAX 9 Pro」の各機能をコントロールできるAPIをパソコン1台単位のお求めやすい価格でご用意しました。\*アプリケーション連携により、お客様の業務システムで作成した帳票を相手先へFAX送信するといった一連の作業を一元化 / 自動化できます。

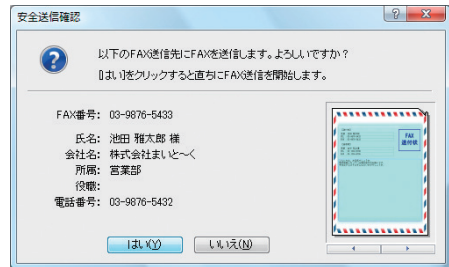
※33,000円(税込) / 1ライセンス(パソコン1台)よりご提供。お求めやすい価格でアプリケーション連携を実現できます。



## 送受信FAXのセキュリティ強化

### ■間違いFAX防止(安全送信確認)

FAX送信時に確認メッセージを表示します。初めて送信する相手先の場合に表示したり、一定期間送信がない相手先の場合に表示したりと確認するタイミングを自由に設定できます。宛先のFAX番号の間違いや宛名の漢字間違いなどを未然に防ぎます。



### ■インターネットFAX (POP認証 / SMTP認証対応)

FAXイメージをインターネットFAX機やパソコンへEメールの添付ファイルとして送信します。POP認証(POP before SMTP) / SMTP認証(SMTP-AUTH)によるユーザー認証に対応しています。

## FAX送受信をより便利に

### ■エコFAX (FAX原稿のページ割付)

FAX送信の際、2ページ分あるいは4ページ分の内容を1枚に割り付けて送信できます。通信費の節約や送信先の用紙の節約につながります。

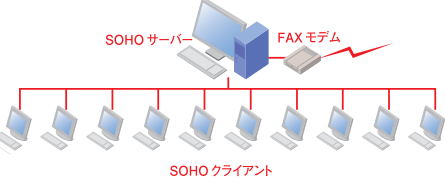
### ■Wordの差し込み印刷対応

「会社名」や「氏名」をWord文書に自動で差し込んで、宛先を表示したFAXを順次送信できます。予約送信が可能です。

※Word 2013(32ビット版)のみ対応します。

### ■モデム共有できるSOHO機能

LAN上にある最大10台のパソコンで1台のFAXモデムを共有します。FAXサーバーシステムを低コストで構築できます。

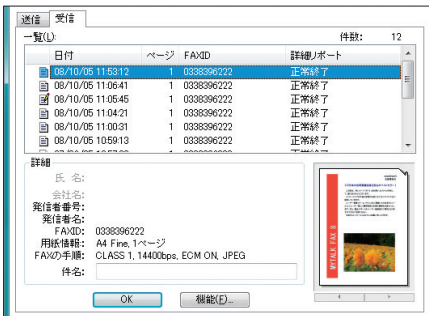


※クライアント用サービスシリアル付き(SOHOサーバー1台につき1つクライアント用サービスシリアルが使える。2台目以降のSOHOクライアントには、追加ライセンスまたはパッケージを別途購入する必要があります。)

## 送受信履歴の管理

### ■送受信ログでFAX履歴を一覧表示

FAXの送受信ログで「いつ」「誰に」「何」を送受信したかを管理できます。原稿内容もすぐにプレビューできます。



## うれしいお役立ちツール

### ■かんたんナビ

基本的なFAXの送受信から、表計算やワープロソフトで作成した見積書・納品書の送信、写真をスキャナーで取り込んで送信などの機能をナビゲーションを見て簡単に行うことができます。

※本機能は「バーチャルデスクトップ」利用時のみ呼び出すことができます。

### ■DM送信ツール

売上アップに欠かせない新製品や展示会、キャンペーンなどの案内FAXの同報送信をウィザードに沿って簡単に設定できます。相手先はFAXだけでなく、Eメール(添付ファイル)へも同時に配信できます。通話料金の安い深夜に予約送信も可能です。

### ■迷惑FAXの受信拒否 (ナンバー・ディスプレイ / FAXID対応)

許可なく送られてくる必要のないFAXに対して、FAX番号やFAXIDを指定して受信拒否や受信後のデータ削除などができます。FAXIDが未指定(空欄)の場合でも、指定により受信拒否などが可能となりました。



### ■留守番FAX(受信FAXの自動転送)

受信したFAXを24時間自動的に複数のEメール(添付ファイル)または他FAX機に転送できます。発信者番号やFAXIDを活用することで、相手先によって転送FAXの制御が可能です。携帯電話への転送にも対応しています。

※携帯電話への転送について、動作確認済み機種は弊社Webサイトでご確認ください。



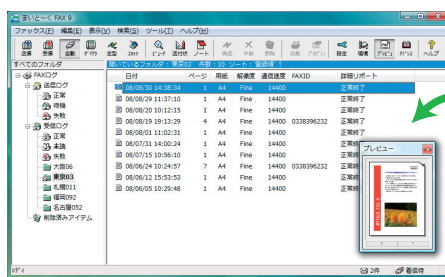
※表示イメージ

## 充実のアドレス帳

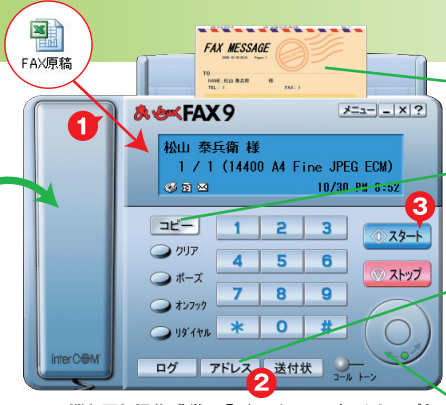
### ■Excelで作成した住所録をインポート

Excelで作成した住所録データをアドレス帳にインポートして使用できます。CSVやvCard形式のファイルのインポート / エクスポートも可能です。

## ご好評の操作性はそのまま継承！ 選べる2つのインターフェイス



すべての機能呼び出せる「FAXエクスプローラー」



FAX機と同じ操作感覚の「バーチャルデスクトップ」

#### ●データ表示

送受信時の通信イメージが表示されます。 ※SOHOクライアントでは、通信イメージは表示されません。

#### ●ダイレクトコピー

クリックだけでスキャナーから原稿を読み込んで自動でプリントアウトできます。

#### ●充実のアドレス帳

新規フォルダー作成や検索のできるアドレス帳を利用できます。 ※アドレス帳の登録件数に制限はありません。(ディスクの空き容量に依存。)

#### ●ジョグダイヤル

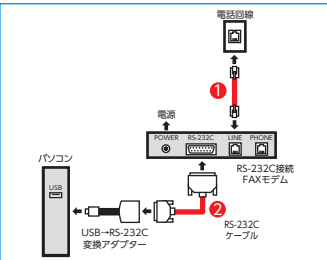
頻繁に使用する宛先をすばやく呼び出せます。

## 3ステップで 簡単FAX送信!

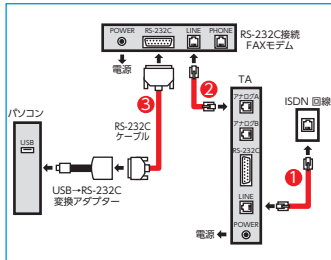
- 1 原稿ファイルをドラッグ&ドロップ
- 2 送信先、送付状を選択
- 3 FAX送信スタート

## 一般回線からIP電話まで多彩な接続環境をサポート

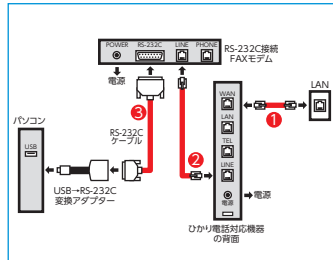
### 一般加入回線



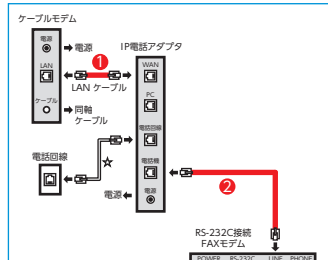
### ISDN



### IP電話(光の場合)



### IP電話(CATVの場合)



すべての接続において通信回線とFAXモデムが必要です!



外付型FAXモデム  
推奨FAXモデム:  
MDSOM for まいと〜く II-NP

※普段、電話で使用している回線を利用できますが、一般加入回線(NTT)以外の回線をご利用の場合、環境によっては通信エラーが増える場合があります。 ※回線提供業者がFAX通信を保証している場合に限り。 ※ナンバー・ディスプレイ機能をご利用の場合、ナンバー・ディスプレイに対応するFAXモデムが必要です。さらに契約電話会社とのナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

### 【ご注意】

- FAXモデムの仕様により、NTTの加入電話と電気的條件異なる回線は利用できません。ビジネスフォン、ホームテレフォン、キーデフォーン、PBXなどを利用の場合は、FAXモデムメーカーまたは回線設置会社に確認してください。
- 1 回線を「まいと〜くFAX」と電話機(またはFAX機)で共用している場合：どちらかを使用中はもう一方を使用できません。・電話と共用している場合、かかってきた電話が「電話なのか、FAXなのか」は電話を取るまで判別できないため、自動的に切り替えることはできません。・発信者番号を取得できない(ナンバー・ディスプレイを利用できない)ことがあります。・他の通信機器と「まいと〜くFAX」を同時に使用した場合に、回線が混線し異なる相手先にFAX送信されてしまう場合があります。また通常の切替器(分配器)では混線して誤った宛先に送信される恐れがありますので、手動の切替器(分配器)を接続して都度切り替えて使用されることをお勧めします。
- 「まいと〜くFAX」では複合機を経由した次のような利用はできません。・複合機のポートから接続した回線を利用するFAX送信。・複合機のモデムを指定するFAX送信。・複合機用FAX送信ソフトウェアとしての利用(送信エラーが頻発するほか、意図しない動作をする可能性があります)。
- RS-232C接続FAXモデムの場合、パソコンにシリアルポートが必要です。シリアルポートがない場合は、USB→RS-232C変換アダプターをご用意ください。